

第2回臨時会 議決結果

7月9日に開かれた臨時会では、新型コロナウイルス感染症（以下予算書上の事項名を除き「新型コロナ」と表記）への対応として、感染拡大防止対策および検査・医療提供体制の強化のほか、市民生活や事業者等への支援、地域経済の活性化など議案4件が提案され、可決しました。

令和2年度 補正予算	一般会計／港湾事業特別会計／病院事業会計	◎
専決処分の 報告	工事請負契約について（戸井学園校舎増築主体その他工事）	

◎三満場一致で可決

◎三賛成多数で可決



効果額は、寄附金額から返礼品等の経費や市民が他都市へふるさと納税を行ったことによる市民税の減収額を差し引き、プラス8千万円程度となる。平成29年度に本格的に返礼品を取り入れてから、寄附金額は年々増加しており、これまでの取組は、一定の成果があったと考えている。

主な理事者の説明

- ・ 効果額は、寄附金額から返礼品等の経費や市民が他都市へふるさと納税を行ったことによる市民税の減収額を差し引き、プラス8千万円程度となる。
- ・ 平成29年度に本格的に返礼品を取り入れてから、寄附金額は年々増加しており、これまでの取組は、一定の成果があったと考えている。

主な論点・疑問点等

- ・ 事業の成果と評価
- ・ 今後の方向性
- ・ 昨年度の効果額
- ・ ふるさと納税関係経費

決算第1号 令和元年度函館市一般会計決算（総務分科会関係部分）

総務分科会 決算2件・議案6件を審査

第3回定例会 議決結果

令和2年度 補正予算	一般会計／国民健康保険事業特別会計／介護保険事業特別会計／病院事業会計	
条 例	(一部改正) 函館市控除対象特定非営利活動法人の指定の手続等に関する条例／函館市手数料条例／函館市建築基準条例	◎
	(一部改正) 函館市立保育所条例〈反対：日本共産党〉	○
そ の 他	物品の購入契約（4件）／工事請負契約（2件）／公有水面埋立て／令和元年度函館市公共下水道事業会計剰余金の処分／教育委員会の委員の任命の同意／人権擁護委員候補者の推薦	
令和元年度 決 算	一般会計／港湾事業特別会計／国民健康保険事業特別会計／自転車競走事業特別会計／奨学資金特別会計／地方卸売市場事業特別会計／介護保険事業特別会計／発電事業特別会計／母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計／後期高齢者医療事業特別会計／水道事業会計／公共下水道事業会計／交通事業会計／病院事業会計	◎

審査の概要

予算決算特別委員会 9/1・9/11
 予算決算特別委員会分科会 9/2・9/4～8

議案16件を原案のとおり可決、決算14件を認定

予算決算特別委員会では、令和2年度函館市一般会計補正予算をはじめとする議案や令和元（2019）年度各会計決算など30件について、審査を行いました。委員会は審査をより充実させるため、議長を除く全議員が委員となり、委員会内に各常任委員会が所管する事項と同様の事項を審査する総務・経済建設・民生の3分科会を設置し、付託案件を分担して審査しました。

各分科会は、各決算および議案について論点整理を行い、論点に基づく質疑により、議案の疑義を解明した後、委員同士の協議によって態度・賛否理由を取りまとめました。その後、委員会は各分科会から審査の経過と主な内容について報告を受け、採決を行いました。各分科会の主な審査過程は次のとおりです。

寄附金は、市の各種事業に活用するほか、特産品を返礼品とすることで、地場産品の販路拡大や地域の産業振興につながる等、市の財政や地域経済にも大きく寄与していると考えている。今後も、国の基準に基づきながら魅力的な返礼品を拡充するとともに、民間ポータルサイトの拡充等により、さらなる寄附金の確保に努めたい。

委員間の協議

寄附件数や金額が年々増加しており、一定の成果があったと理解でき、さらなる寄附金の確保に努めていきたいとの今後の方向性を確認できた。などの理由で、認定することに賛成だが、

まだまだ寄附件数や金額を伸ばしていけると思うので、もっと目標を高く持ち、今後も積極的に返礼品の充実等に力を入れ、市の財政や地域経済に寄与できる取組を進めてほしい。との意見あり。

主な論点・疑問点等

- ・ 議案第1号 令和2年度一般会計補正予算（総務分科会関係部分）
- ・ ○新型コロナウイルス感染症緊急対策費増 公共施設利用者減による指定管理者への収支補填金（企画部および教育委員会所管分）

主な理事者の説明

- ・ 収支補填の経緯と補填額の根拠
- ・ 今後の見通し

新型コロナウイルスによる減収が大きい利用料金制導入の施設において、運営に大きな支障が生じないように、4～9月の収支不足分を補填するもので、補填額